

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 呉海岸 高潮対策事業に伴う測量調査業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	R4-Bo: No. 6	調査位置	広島県呉市天応大浜	北緯	34° 17' 20.0303"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和4年11月24日～ 令和4年11月28日	東経	132° 30' 51.9423"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ	ア	鑑	定	者	
ボーリング責任者					
孔口標高	TP 0.90m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
地盤勾配	0° 鉛直	0° 水平	0°	使用機種	試錐機 D1-C（東邦地下工機） エンジン NS-130（ヤンマー）
総削孔長	27.00m	度	0°	ポンプ	BG-3C（東邦地下工機）

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日	
											深	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	採取方法				
				巨石	G	灰白			表層に1m程度の検石が施され、下部方向に20cm～30cmの玉石が密に混入する。		0	2	2	2	2	2.15	P6-2	○	比重量 含水量 粒度	11/24
		-1.10		礫混じり砂	GS-Cs	茶灰	rd2		砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～40mmの垂円礫が少量混入する。 貝殻片が少量混入する。		2.43	3	2	3	3	2.43	P6-3	○	比重量 含水量 粒度	
		-3.10		砂	SG-Cs	茶灰	rd2		砂分は中砂～粗砂が主体。 GL-4m付近は細砂が優勢。		3.15	3	2	3	3	3.15	P6-4	○	比重量 含水量 粒度	
		-5.70		礫混じり砂	GS-Cs	茶灰	rd3		砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～40mmの垂円礫が少量混入する。		4.15	2	2	3	7	4.15	P6-5	○	比重量 含水量 粒度	
		-7.10		砂	SG-Cs	暗灰	rd3		砂分は中砂～粗砂が主体。 φ30mm～40mm程度の垂円礫が僅かに混入する。		4.43	3	3	3	9	4.43	P6-6	○	比重量 含水量 粒度	
		-10.30		シルト混じり砂	SG-S	暗灰	rd3		腐食物が少量混入する。 GL-13mから細砂の混入が多くなる。		5.15	4	4	4	12	5.15	P6-7	○	比重量 含水量 粒度	
		-13.30		礫混じり砂	GS-Cs	灰褐	rd4		砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～10mmの垂円礫が少量混入する。		6.43	5	5	5	15	6.43	P6-8	○	比重量 含水量 粒度	
		-14.50		玉石混じり砂	SG	灰褐			コア長3cm～5cmの玉石が密に混入する。 垂円礫が少量混入する。 礫種は花崗岩礫。		7.15	4	4	4	12	7.15	P6-9	○	比重量 含水量 粒度	
		-14.50		礫混じり砂	GS-Cs	灰褐	rd4		砂分は中砂～粗砂が主体。		7.43	5	5	5	15	7.43	P6-10	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							φ10mm～30mmの垂円礫が密に混入する。		8.15	3	4	4	11	8.15	P6-11	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～10mmの垂円礫が少量混入する。		8.43	3	1	3	7	8.43	P6-12	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～10mmの垂円礫が少量混入する。		9.15	1	3	5	9	9.15	P6-13	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ40mm程度の垂円礫が僅かに混入する。		9.43	4	5	7	16	9.43	P6-14	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～10mmの垂円礫が少量混入する。		10.15	10	11	28	49	10.15	P6-15	○	比重量 含水量 粒度	11/25
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～10mmの垂円礫が少量混入する。		11.15	6	5	6	17	11.15	P6-16	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ40mm程度の垂円礫が僅かに混入する。		11.43	6	9	7	22	11.43	P6-17	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ5mm～10mmの垂円礫が少量混入する。		12.15	6	4	3	13	12.15	P6-18	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ40mm程度の垂円礫が僅かに混入する。		12.43	6	6	6	18	12.43	P6-19	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ40mm程度の垂円礫が僅かに混入する。		13.15	11	11	10	32	13.15	P6-20	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							砂分は中砂～粗砂が主体。 φ10mm～30mmの垂円礫が密に混入する。		13.43	7	8	8	23	13.43	P6-21	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40							隙間充填物は中砂～粗砂。		14.15	50	50	50	80	14.15	P6-22	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40									20.15	50	50	50	50	20.15	P6-23	○	比重量 含水量 粒度	
		-15.40									21.15	50	50	50	80	21.15	P6-24	○	比重量 含水量 粒度	11/26

26	-24.80	25.70	砂質礫	SGsG	黒福 膏灰	rd5	全体に細粒分が多く混入する。	<table border="1"> <tr> <td>50以下</td> <td>25.00</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>30</td> <td></td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>50以下</td> <td>26.15</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26.23</td> <td>80</td> <td>80</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50以下</td> <td>27.15</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>27.31</td> <td>60</td> <td>160</td> <td>160</td> </tr> </table>	50以下	25.00	50	50	130			30		30	50以下	26.15	50	50	80		26.23	80	80		50以下	27.15	24	26	50		27.31	60	160	160	25.00	P6-25	○ 比 重 含 水 量 程 度
	50以下	25.00	50	50	130																																				
			30		30																																				
50以下	26.15	50	50	80																																					
	26.23	80	80																																						
50以下	27.15	24	26	50																																					
	27.31	60	160	160																																					
27	-26.10	27.00	風化花 崗岩		緑灰	岩芯まで風化が進行し、長石類は粘土化する。 DH級岩盤に分類出来る。	26.15	P6-26	○																																
28							26.23	P6-27	○																																